

環境取組自主活動への移行宣言

弊社は、地球温暖化をはじめ環境問題へ取り組む重要性がますます高まるなか、物流事業者として環境負荷の低減に率先して取り組むため、2004（平成16）年12月にISO14001:1996の認証を取得し、省エネルギー・省資源等の環境配慮に努めてまいりました。

その後も関係法令を順守しつつ、環境マネジメントシステムを運用して、より一層環境負荷を低減する取り組みを積極的に推進し、直近の外部認証登録機関の審査（平成27年9月）においてもISO14001:2004（JIS Q 14001:2004）の有効性が実証されると共に高い評価を頂戴致しました。

認証取得から11年間に渡り、外部認証登録機関の毎年の維持審査及び3年ごとの更新審査を受けることにより、国際規格への適合を確認すると共に、今日まで登録サイト以外の全ての営業所においてもISO14001に準じた取り組みを積極的に展開してまいりました。

その結果として、環境への取り組みも十分な成果を上げる事が出来ました。また、継続的に環境負荷の低減や環境保全の充実を図るための仕組みと手法を構築出来たことから、この度第三者の審査を受けずとも社内で環境マネジメントシステムを運用出来るレベルに達していると判断致しました。

つきましては、弊社は認証取得したISO14001:2004を2016年5月1日より自主活動に移行する事をここに宣言致します。

弊社は今後も社員ひとりひとりが、環境問題への関心を一層深め全社をあげて更に「安全」「安心」「効率的」な物流の実現に向けて、積極的かつ責任ある取り組みを自主的に進めてまいります。

そのために、環境マネジメントシステムを維持し、継続的改善を担保するものとして独自の内部監査を実施致します。

2016年5月1日

東海運株式会社

代表取締役 栗飯原 一平